

# 勢和小学校だより

発行日：令和7年4月11日

第2号



## 明日も行きたくなる勢和小になるために

4月7日の始業式では「明日も行きたくなる勢和小 ～楽しく笑って過ごせるように、やって、考え、工夫しよう～」について、私たち教職員が取り組むことを子どもたちに宣言しました。

○勉強が難しかったら、分かるまで教えます。

○いじめなどで苦しんでいたら、必死で守ります。つらい思いをしないような手立てを考えていきます。

○強がりと言って、我慢しなくてもいいように、一緒に遊んだり、真剣に話を聞いたりして、みんなが相談しやすいようにします。

○ケガをしたり事故にあったりしないように、危ないところはすぐに直していきます。

このような宣言を子どもたちにしたのは、昨年度の学校満足度調査結果において、「自分のことが好きだ」、「困ったことは家族や先生に相談する」の2つの質問に対して、否定的回答をしている人が20%以上いたためです。

自分のことが好きになるためには、自分に自信が持てることが基盤になり、学校生活においては授業で「わかった、できた、上達した」と子どもたちが感じる必要があります。そのため、教職員には授業改善を日頃から要求しています。

また、周りから認められること、自分はみんなの役に立っていることなど、相互協調自己感を養うことも大切です。子どもたちが安心して弱音が吐けるクラス、ホッとできるクラスを創り、かつ、子どもたち同士がつながるリレーションづくりを進め、自己肯定感を高めていきます。

さらに昨年度は、学校だよりや保健だよりでもお知らせしたように、打撲や擦り傷などのけががかなり多かったため、安全指導はもちろんのこと、安全な環境を速やかに整え、事故やけがの再発防止に努めます。

始業式では、子どもたちにも「みんなが明日も行きたくなる勢和小になるためにどんなことを頑張りますか」と尋ねたところ、5年生の浦中 葵さんは「いじめをなくしていきたい。」、3年生の伊藤 花梨さんは「廊下の右側を歩いて、ケガをなくしたい。」、3年生の具志堅 結飛さんは「みんなに挨拶する。」、6年生の青木 晃祐さんは「困っている人がいたら助けたい。」と、安心・安全な学校につながることを話していました。

子どもたちと教職員が一丸となって、明日も行きたくなる勢和小づくりを進めていきます。

## 遠足から「1年生を迎える会」に

これまで低中高学年別に分かれて行っていた遠足から、全校で1年生の入学を祝う「1年生を迎える会」に変更し、学校内でのレクリエーションを通して交流を図ることにしました。

宝探しや、射的など昨年度実施した「6年生を送る会」のレクリエーションをもとに、今度は1年生が楽しめる遊びやルールに変更し、全学年がそれぞれに歓迎します。2年生は1年生の引率者として一緒にレクリエーションの場所を順に回ります。

遠足から迎える会に変更するメリットとして、

- ①雨天でも延期せずに開催できること
- ②弁当が必要なく給食で対応できること
- ③授業時数が確保できること

などを、考えています。

遠足には遠足の楽しさや教育的効果がありますから、学校教育目標の「やって、考え、工夫しよう」で、一度迎える会をやってみて、今後どうしていくこと

が学校行事としてふさわしいのか、翌年度に向けて検討していきます。

## 4月18日 4限目は学校説明会

4月18日(金)の4限目に「学校説明会」を開催します。

PTA総会が書面決議となり、保護者の皆さんと直接顔を合わせ、学校の方針や今年度の方策をお伝えする機会がなくなってしまったことから、今回試行的に開催することにしました。

学校説明会では、学校経営計画や今年度の重点取り組み、モジュール授業をはじめとする新たな取り組みや最近の教育情勢についてご説明します。また保護者の皆さんからの疑問や要望をお聞きする機会にもしていきます。

同日開催する授業参観(2限目、3限目)の後の4限目に開催します。参加は自由です。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

## 5月の主な予定

期日	曜	行事予定	期日	曜	行事予定
1	木	心電図検査8:50~1・4年	13	火	検尿一次 家庭訪問(調整日)
3	土	憲法記念日	14	水	郡教研全体会・第1回部会のため下校13:25 検尿もれ
4	日	みどりの日	20	火	避難訓練①
5	月	こどもの日	23	金	内科検診13:00(4・5・6年)
6	火	振替休日	24	土	P T A 作業(片野・波多瀬・古江・三養)
8	木	家庭訪問(三養・丹生)	29	木	検尿二次 租税教室6年5限
9	金	家庭訪問(古江・朝柄・出江)	30	金	内科検診13:00(1・2・3年)
12	月	家庭訪問(片野・波多瀬)			

